

1. この地域の自然に関する次の説明に一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

(1) 地形

- (イ) 伊勢市は、紀伊半島の東部に位置する。
- (ロ) 骨格は、朝熊山、鷲嶺などの山地と、神路山から海岸にかけての丘陵、宮川、五十鈴川が作った平野からなる。
- (ハ) 海岸は、二見浦の立石を境に、リアス式海岸と砂丘海岸に分かれる。
- (ニ) この地域の最高峰は鷲嶺である。

(2) 植生

- (イ) この地域の植生は、神宮林に代表される。
- (ロ) 神宮林は、神宮スギ、ツブラジイ、オガタマノキ、クスノキなどの常緑広葉樹と針葉樹が混交している。
- (ハ) ヒノキは、代表的な常緑広葉樹である。
- (ニ) 古い時代には、この地の大部分がシイ、サカキなどを中心とする暖帯性広葉樹で覆われていた。

(3) 朝熊山

- (イ) 朝熊ヶ岳ともいい、標高は 555m である。
- (ロ) 伊勢と志摩の分水嶺となっている。
- (ハ) 鳥羽湾をはじめ知多半島や渥美半島、時には富士山が一望できる。
- (ニ) アサマリンドウ、アサマツゲ、アサマガシが植生する。

2. 世古に関する次の説明に一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

- (4) (イ) 伊勢では、多くの家々の間を縫うように存在する路地をいう。
 - (ロ) 迫と同義で、両方から迫りあう細い道である。
 - (ハ) 大世古のように、中世の世古が近世に町名になったものもある。
 - (ニ) 近世末には、宇治と山田で、名前のついているものが 200 もあった。
- (5) (イ) 世古の役割の第一は、世古に居住する家々の交流の場である。
 - (ロ) 宇治や山田では、御師の館や寺院への引きこみ道としての役割があった。
 - (ハ) 河崎では、船着場から蔵へ荷物を運び込む通路の役割を果たした。
 - (ニ) このほか、現在の町名や地番の役割を持っていた。

3. 次にあげる世古は、それぞれ下記のどの由来によるといわれていますか。考えられる由来を回答群の記号で答えなさい。()は世古の存在する・した場所を示します。

回答群 (イ) 寺院名 (ロ) 職業名 (ハ) 人名 (ニ) 地名

(6) 法住院世古(浦口)

(7) 河崎世古(常磐)

(8) 主馬殿世古(曾祢)

(9) 鉦屋世古(常磐)

4. 宇治地区にある次の施設の説明に一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

(10) 神宮会館

- (イ) 神宮司庁が直営している宿泊施設である。
- (ロ) 敷地内のばら園に俳祖・荒木田守武の句碑がある。
- (ハ) 附属施設に弓道場がある。
- (ニ) 附属施設に相撲場がある。

(11) おかげ座

- (イ) 昔の芝居小屋の外観をした横丁最大の建物である。
- (ロ) 歴史館、テーマ館の二つで構成されている。
- (ハ) 歴史館はからくり映像のシアターで、江戸時代の伊勢参りの様子がわかる。
- (ニ) 伊勢音頭や伊勢歌舞伎など古市にスポットをあて、賑わった古市の町の様子が等身大に表現されている。

(12) 小坡美術館

- (イ) 伊藤小坡は猿田彦神社の宮司宇治土公家に生まれた。
- (ロ) 磯部百鱗や京都の森川曾文等に師事した。
- (ハ) 日本の女性像を描きつづけた。
- (ニ) 美術館は猿田彦神社の境内にある。

5. 下記の名所、史跡、施設は、次の宇治の地図のどこに示されていますか。それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(13) 猿田彦神社

(イ) B (ロ) C (ハ) E (ニ) F

(14) 神宮会館

(イ) A (ロ) B (ハ) D (ニ) J

(15) おかげ座

(イ) B (ロ) D (ハ) J (ニ) L

(16) 宇治神社

(イ) B (ロ) E (ハ) F (ニ) J

(17) 県営陸上競技場

(イ) C (ロ) D (ハ) E (ニ) L

(18) 旧林崎文庫

(イ) A (ロ) D (ハ) E (ニ) J

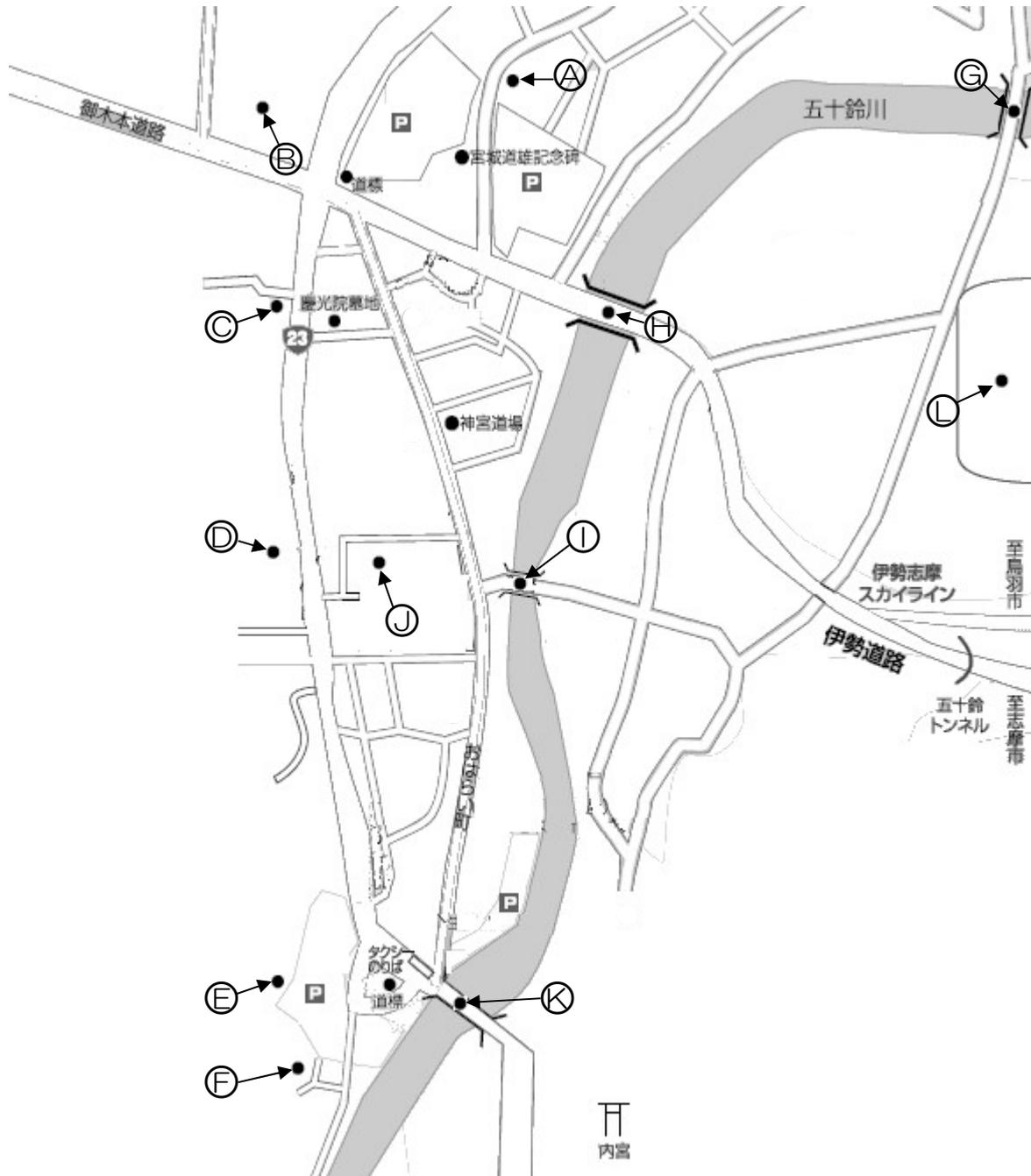
(19) 新橋

(イ) G (ロ) H (ハ) I (ニ) K

(20) お伊勢参り資料館

(イ) A (ロ) C (ハ) F (ニ) L

(宇治の地図出題イメージ)



6. 次の用語はこの地域の方言ですが、それぞれどの種類のことばですか。回答群の中から、正しいと思われるものを選んで、記号で答えなさい。

回答群 (イ) 道具 (ロ) おもちゃ (ハ) 建築 (ニ) 人体

(21) おじゃみ

(22) いじ

(23) はいど

(24) めぼ

(25) からかみ

(26) たも

(27) きりばん

7. 伊勢のまちづくりを振りかえると、ご遷宮の時期と重なって進められたことが多いことに驚かされます。次の事業はいつのご遷宮の時期と重なって進められましたか。回答群の記号で答えなさい。

回答群 (イ) 第58回ご遷宮：昭和4年 (ロ) 第59回ご遷宮：昭和28年
(ハ) 第60回ご遷宮：昭和48年 (ニ) 第61回ご遷宮：平成5年

(28) 近畿自動車道関伊勢線開通

(29) 国道23号(通称南勢バイパス)開通

(30) お伊勢博覧会

(31) 世界祝祭博覧会

(32) おかげ横丁オープン

8. この地域の鉄道に関する次の説明の一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

(33) 参宮線

- (イ) JR 東海の経営する路線名である。
- (ロ) 亀山駅と鳥羽駅の間をいう。
- (ハ) 明治 23 年、太田小三郎らの発起で参宮鉄道株式会社を設立、敷設した。
- (ニ) 明治 24 年、亀山・津間が開通、明治 26 年、宮川まで延長、明治 30 年山田まで開通した。その後明治 44 年鳥羽まで延長された。

(34) 近鉄山田線

- (イ) 近鉄は、JR 以外ではわが国最大の路線網を持つ鉄道会社である。
- (ロ) 伊勢中川駅と宇治山田駅を結ぶ 28.3km をいう。
- (ハ) 近鉄の前身である大阪電気軌道の関係会社参宮急行電鉄により、昭和 5 年外宮前駅まで開通、昭和 6 年 3 月宇治山田駅まで開通した。
- (ニ) 開通当時の外宮前駅は現在の伊勢市駅である。

(35) 路面電車

- (イ) 宮川電気鉄道株式会社により、山田・二見間に、日本で 7 番目の路面電車が開通。
- (ロ) その後、内宮前、二軒茶屋・中山間、山田駅前などに路線を延長した。
- (ハ) 惜しまれながら、昭和 48 年のご遷宮の年に廃線となった。
- (ニ) 驚くほどであるが、市役所北側の外宮いざないの道に、電車の線路が敷設されていた。

9. 市内に散在する次の名所、史跡、施設などの位置について、正しい位置関係はどれかを、記号で答えなさい。

(36) 御幸道路を内宮方面に向かって

- A 猿田彦神社 B 神道博物館 C 月読宮
(イ) ABC (ロ) ACB (ハ) BCA (ニ) CBA

(37) 二見浦を鳥羽方面に向かって

- A 夫婦岩 B 御塩殿神社 C 賓日館

(イ) ABC (ロ) BAC (ハ) BCA (ニ) CBA

(38) 勢田川を下流に向かって

- A 河崎商人館 B かどや民具館 C 汐湯・おかげ風呂館

(イ) ABC (ロ) BCA (ハ) CAB (ニ) CBA

10. この地の伝統工芸に関する次の説明に一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

(39) 根付

- (イ) 手に乗るほどの小さな彫刻で、もとは煙草入れや印籠などを帯へ提げる留め具であった。
(ロ) 江戸時代にサンゴ、メノウ、角などを材料にした精巧なものが出回った。
(ハ) 伊勢では、神宮の端材を素材として利用したものが霊験ありと重宝がられた。
(ニ) 明治以後、世界的な評価を知った好事家の日本人が好んで収集した。

(40) 一刀彫り

- (イ) 古くから神宮ご造営に奉仕する宮大工らが作った民芸品として発達した彫刻である。
(ロ) 素材として、楠の木、桧が使用され、置物として恵比寿、大黒などがよく彫られた。
(ハ) 一刀彫りの本来は、四角の角をとれば六角に、六角の角をとってだんだん円に近づく素朴さの中に温かみがある。
(ニ) いま最も多く彫られるのは、新年の縁起物の干支である。

11. 宮川用水に関する次の文の（ ）に該当する正しい用語、数字を選んで、記号で答えなさい。

この地の大部分は、宮川の育んだ平地であるが、宮川の河床が周辺の土地に比べて（41）ため、豊かな水を農業に利用することができずにくた。この課題の解決に取り組んだのが昭和32年に着工した宮川用水事業であった。宮川中流の（42）で取水し、斎宮池へ導水したのち、合計約（43）km に及ぶ水路が張り巡らされ、これにより、約4,500ha に及ぶ水田と約（44）ha の畑地に灌漑されることとなった。

- (41) (イ) 高い (ロ) 低い (ハ) 荒い (ニ) 細かい
- (42) (イ) 栃原 (ロ) 相鹿瀬 (ハ) 粟生 (ニ) 三瀬谷
- (43) (イ) 270 (ロ) 300 (ハ) 330 (ニ) 360
- (44) (イ) 500 (ロ) 700 (ハ) 1,000 (ニ) 1,100

12. 河崎には伊勢の町並みの特色とされる切妻妻入の町家が割合に多く残されています。このことに関する次の説明に一つずつ間違いがあります。それを選んで、記号で答えなさい。

(45) 妻入の建物についての言い伝え

- (イ) 神宮のご正殿が平入りのため、同じでは畏れ多いと考えられた。
- (ロ) 家と家の間に路地を取るため。
- (ハ) 街道に沿って間口が狭く奥行きのある地割となっている。
- (ニ) 玄関側に落ちる雨を少なくするため。

(46) 商家が外観を良くする工夫

- (イ) 屋根や壁の一部を白い色でアクセントをつける。
- (ロ) 屋根瓦に家紋や火災よけを示す。
- (ハ) 妻には大きな張り出し南張り囲いが見られる。
- (ニ) 入り口に軒がんぎ板を張る。

13. 次にあげる伊勢の民話の舞台となったのは、それぞれどの地域、神社ですか。それを選んで、記号で答えなさい。

(47) 宮川の漆

(イ) 上条 (ロ) 中須 (ハ) 昼田 (ニ) 佐八

(48) 鼓ヶ岳の狸

(イ) 前山の東 (ロ) 鷲嶺の南 (ハ) 朝熊山の北 (ニ) 三郷山の北

(49) 蘇民将来と巨旦将来

(イ) 今社 (ロ) 高向大社 (ハ) 松下社 (ニ) 高城神社

(50) 牛谷坂の牛鬼

(イ) 宇治浦田町 (ロ) 尾上町 (ハ) 楠部町 (ニ) 倭町